株主のみなさまへ

第40期事業報告書

自　平成24年　1月　1日
至　平成24年12月31日

サンエーカガク印刷
Sanei Chemistry Printing

PREZEZ

CAD CENTER

microglobe

OKUMA
大熊整美堂

SEIO
PRINTING CO., LTD.

PICO

kyocolo

Lithmatic
DTP / CROSS MEDIA SUPPORT
東京リスマチック株式会社
http://www.lithmatic.co.jp/

DTP&
crossmedia
support

We support DTP&crossmedia totally
and supply various and delicate service
in spite of analog or digital media.

目　次
contents

ごあいさつ	2
業績報告	3
(1)　業績等の推移（連結）	3
(2)　業績等の推移（個別）	3
(3)　連結貸借対照表	4
(4)　連結損益計算書	5
(5)　連結包括利益計算書	5
(6)　連結キャッシュ・フロー計算書	5
(7)　連結株主資本等変動計算書	6
(8)　個別貸借対照表	7
(9)　個別損益計算書	7
主要な店舗一覧	8
会社概要	9
環境への取り組み	10
TOPICS	12

DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

プライバシーマーク 16190016

JSA QMS JIS Q 9001 JSAQ2579（西台工場）

JAB CM001

JAPAN COLOR

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第 40 期（平成 24 年 1 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日）の事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、年前半は震災復興に伴う内需の増加を受けて、個人消費の持ち直しによる企業業績の緩やかな回復基調が見られたものの、欧州の債務問題や日中関係の悪化による中国向け輸出の減少、円高の影響など、年後半は景気後退感が強まり、内外両面で先行きは不透明な状況となっております。

当社企業グループの属するクリエイティブサービス業界におきましては、企業の広告・宣伝の出稿意欲は回復基調で推移いたしました。しかし、従来型の印刷ビジネスにおいては、スマートフォンや電子書籍等の情報媒体の多様化も一層進み、依然厳しい受注競争が継続しております。

当社企業グループは、店舗および外交営業によるきめ細かいサービスによって顧客開拓を行い、オンデマンド印刷やサインディスプレイサービスに加え、付加価値印刷の提供、3DCG･AR 制作など、多岐にわたるクリエイティブサービスをワンストップで提供することに注力しております。また、従来の印刷情報用紙以外の情報媒体に対しても、お客様にストレスを与えることなく提供できるよう体制強化を図っております。

加えて、販売力の増強やシナジー効果が期待できる M & A については積極的に進めております。

当連結会計年度の業績は、第 2 四半期連結会計期間より成旺印刷株式会社が連結業績に加わったことや企業のイベントや広告・宣伝活動が積極化したこと及び拡販活動の成果により、売上高は 199 億 46 百万円（前期比 17.3％増）、営業利益 6 億 92 百万円（前期比 89.4％増）、経常利益 7 億 39 百万円（前期比 89.2％増）、当期純利益は、新工場建設に伴う特別損失を計上いたしましたが、負ののれん発生益もあり、8 億 39 百万円（前期比 575.3％増）となりました。

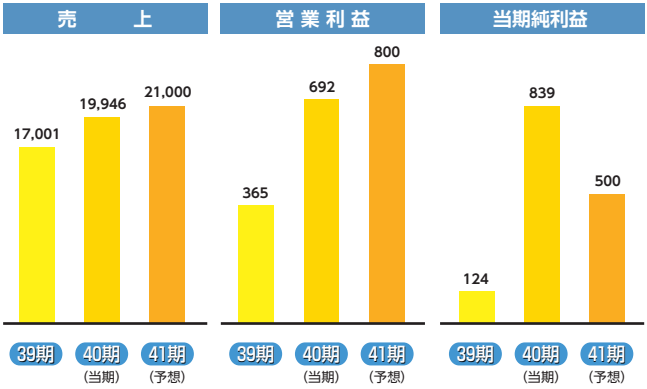
今後とも株主の皆様のご期待に応えるべく努力してまいります。皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申しあげます。

平成 25 年 3 月

代表取締役社長　鈴 木　隆 一

通期の連結業績予想

（単位：百万円）



DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

（1）業績等の推移（連結）

区分		第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
決算年月		平成20年12月	平成21年12月	平成22年12月	平成23年12月	平成24年12月
売上高	(千円)	14,990,805	14,981,444	16,230,176	17,001,921	19,946,961
経常利益(損失△)	(千円)	611,758	△237,533	386,630	390,926	739,789
当期純利益(損失△)	(千円)	88,829	△461,705	172,586	124,355	839,772
純資産	(千円)	8,200,211	7,549,443	7,821,610	7,709,687	8,795,746
総資産	(千円)	18,829,481	19,336,860	17,018,977	17,414,293	19,729,603
自己資本比率	(%)	43.5	38.9	45.9	44.3	44.6
1株当たり純資産	(円)	888.30	814.23	782.54	771.66	791.07
従業員数	(人)	935	1,053	990	1,055	1,173

（2）業績等の推移（個別）

区分		第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
決算年月		平成20年12月	平成21年12月	平成22年12月	平成23年12月	平成24年12月
売上高	(千円)	13,365,125	13,304,344	13,291,215	13,653,163	15,669,757
経常利益(損失△)	(千円)	287,253	△402,666	339,997	318,271	530,481
当期純利益(損失△)	(千円)	△82,505	229,640	266,142	△16,647	10,396
資本金	(千円)	1,279,600	1,279,600	1,279,600	1,279,600	1,279,600
発行済株式総数	(株)	9,990,000	9,990,000	9,990,000	9,990,000	12,106,800
純資産	(千円)	7,406,991	7,415,815	7,813,393	7,564,183	7,806,888
総資産	(千円)	16,538,193	18,674,225	16,683,985	17,234,810	19,348,186
自己資本比率	(%)	44.8	39.7	46.8	43.9	40.3
1株当たり純資産	(円)	802.37	803.33	782.13	757.18	702.20
従業員数	(人)	831	815	804	803	905

（3）連結貸借対照表

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成 23 年 12 月 31 日現在	当　期 平成 24 年 12 月 31 日現在
（資産の部）		
流動資産	**6,272,398**	**6,597,739**
現金及び預金	1,228,350	1,592,803
受取手形及び売掛金	3,731,868	4,215,165
その他	1,312,179	789,769
固定資産	**11,141,895**	**13,131,864**
有形固定資産	**8,106,518**	**9,912,542**
建物及び構築物	1,384,687	1,173,071
機械装置及び運搬具	791,552	1,022,372
土地	5,784,812	6,956,997
その他	145,466	760,100
無形固定資産	**1,791,120**	**1,718,489**
のれん	1,260,238	1,309,927
その他	530,881	408,562
投資その他の資産	**1,244,255**	**1,500,832**
投資有価証券	509,268	709,944
その他	734,987	790,887
資産合計	**17,414,293**	**19,729,603**
（負債の部）		
流動負債	**7,066,855**	**8,351,876**
支払手形及び買掛金	604,091	760,050
短期借入金	4,600,000	5,300,000
1 年内返済予定の長期借入金	888,337	618,000
その他	974,427	1,673,826
固定負債	**2,637,749**	**2,581,980**
長期借入金	1,805,500	1,316,270
その他	832,249	1,265,710
負債合計	**9,704,605**	**10,933,856**
（純資産の部）		
株主資本	**7,708,617**	**8,774,394**
資本金	1,279,600	1,279,600
資本剰余金	1,359,329	2,250,447
利益剰余金	5,069,743	5,651,870
自己株式	△ 55	△ 407,523
その他包括利益	**192**	**20,497**
その他有価証券評価差額金	6,567	19,975
為替換算調整勘定	△ 6,375	522
少数株主持分	**878**	**853**
純資産合計	**7,709,687**	**8,795,746**
負債及び純資産合計	**17,414,293**	**19,729,603**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

（4）連結損益計算書

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成23年 1月 1日から 平成23年12月31日まで	当　期 平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
売上高	**17,001,921**	**19,946,961**
売上原価	12,474,794	14,571,395
売上総利益	**4,527,126**	**5,375,565**
販売費及び一般管理費	4,161,242	4,682,661
営業利益	**365,883**	**692,904**
営業外収益	108,216	160,860
営業外費用	83,173	113,975
経常利益	**390,926**	**739,789**
特別利益	151,473	848,270
特別損失	414,093	694,407
税金等調整前当期純利益	**128,306**	**893,653**
当期純利益	**124,355**	**839,772**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（5）連結包括利益計算書

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成23年 1月 1日から 平成23年12月31日まで	当　期 平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
少数株主損益調整前当期純利益	**124,855**	**839,744**
その他有価証券評価差額金	7,690	13,408
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 947	6,901
その他の包括利益合計	**6,743**	**20,309**
当期包括利益	**131,599**	**860,054**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（6）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成23年 1月 1日から 平成23年12月31日まで	当　期 平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,427,808	1,592,654
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,805,036	△ 2,166,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 252,768	734,930
現金及び現金同等物の増減額	△ 629,996	160,990
現金及び現金同等物の期首残高	1,857,560	1,227,564
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	―	202,522
現金及び現金同等物の当期末残高	1,227,564	1,591,077

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

（7）連結株主資本等変動計算書

（平成24年1月1日から平成24年12月31日まで）　（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期期首残高	1,279,600	1,359,329	5,069,743	△ 55	7,708,617
株式交換による増加		889,056			889,056
剰余金の配当			△ 257,646		△ 257,646
当期純利益			839,772		839,772
自己株式の取得				△ 497,242	△ 497,242
自己株式の処分		2,062		89,774	91,836
株主資本以外の項目の変動額					
連結会計年度中の変動額合計	―	891,118	582,126	△ 407,468	1,065,776
当期期末残高	1,279,600	2,250,447	5,651,870	△ 407,523	8,774,394

（注）当連結会計年度における自己株式の取得及び処分は、E-Ship 信託契約に係わる従業員持株会専用信託口の会計処理によるものであります。

	その他包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算勘定（資本）	その他包括利益累計額合計		
当期期首残高	6,567	△ 6,375	192	878	7,709,687
株式交換による増加					889,056
剰余金の配当					△ 257,646
当期純利益					839,772
自己株式の取得					△ 497,242
自己株式の処分					91,836
株主資本以外の項目の変動額	13,408	6,897	20,305	△ 24	20,281
連結会計年度中の変動額合計	13,408	6,897	20,305	△ 24	1,086,058
当期期末残高	19,975	522	20,497	853	8,795,746

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

（8）個別貸借対照表

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成 23 年 12 月 31 日現在	当期 平成 24 年 12 月 31 日現在
（資産の部）		
流動資産	**4,844,407**	**4,532,226**
固定資産	**12,390,403**	**14,815,960**
有形固定資産	6,371,847	7,543,785
無形固定資産	504,102	385,163
投資その他の資産	5,514,453	6,887,011
資産合計	**17,234,810**	**19,348,186**
（負債の部）		
流動負債	**7,563,853**	**9,556,873**
固定負債	**2,106,773**	**1,984,424**
負債合計	**9,670,627**	**11,541,298**
（純資産の部）		
株主資本	**7,557,604**	**7,794,004**
資本金	1,279,600	1,279,600
資本剰余金	1,359,329	2,250,447
利益剰余金	4,918,729	4,671,480
自己株式	△ 55	△ 407,523
評価・換算差額等	**6,579**	**12,884**
その他有価証券評価差額金	6,579	12,884
純資産合計	**7,564,183**	**7,806,888**
負債及び純資産合計	**17,234,810**	**19,348,186**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（9）個別損益計算書

（単位：千円）

科　　目	前　期 平成 23 年　1 月　1 日から 平成 23 年 12 月 31 日まで	当期 平成 24 年　1 月　1 日から 平成 24 年 12 月 31 日まで
売上高	**13,653,163**	**15,669,757**
売上原価	10,364,225	12,004,334
売上総利益	**3,288,938**	**3,665,422**
販売費及び一般管理費	3,000,808	3,245,530
営業利益	**288,130**	**419,892**
営業外収益	294,248	428,619
営業外費用	264,107	318,029
経常利益	**318,271**	**530,481**
特別利益	81,152	200,180
特別損失	391,419	643,487
税引前当期純利益	**8,003**	**87,174**
当期純利益（損失△）	**△ 16,647**	**10,396**

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

DTP/CROSS MEDIA SUPPORT

九段	〒101-0051	千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル TEL.03-3265-4651 FAX.03-3265-4650
水道橋	〒101-0061	千代田区三崎町 2-4-1 TUG-I ビル TEL.03-3238-6791 FAX.03-3238-6793
内神田	〒101-0047	千代田区内神田2-14-6 神田アネックスビル TEL.03-3256-6131 FAX.03-3256-6130
立体造形工房 神田	〒101-0047	千代田区内神田2-14-4 内神田ビルディング 1F TEL.03-3256-2751 FAX.03-3256-2750
銀座	〒104-0061	中央区銀座 1-10-6 銀座ファーストビル TEL.03-3567-4701 FAX.03-3567-4700
入船八丁堀	〒104-0043	中央区湊 2-2-5 ヤハギ湊ビル TEL.03-5543-6501 FAX.03-5543-6500
芝大門	〒105-0012	港区芝大門 1-4-8 浜松町清和ビル TEL.03-5472-6171 FAX.03-5472-6170
青山表参道	〒107-0061	港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 2F TEL.03-3746-5901 FAX.03-3746-5900
サインディスプレイスタジオ 芝公園	〒105-0014	港区芝 2-1-28 成旺ビル TEL.03-3454-6181 FAX.03-3454-6180
恵比寿	〒150-0013	渋谷区恵比寿4-3-8 KDX 恵比寿ビル TEL.03-3447-2791 FAX.03-3447-2790
新宿	〒160-0022	新宿区新宿 3-1-24 京王新宿三丁目ビル TEL.03-5269-0641 FAX.03-5269-0642
早稲田	〒162-0041	新宿区早稲田鶴巻町 544 中川ビル TEL.03-3269-3861 FAX.03-3269-3070
文京	〒113-0001	文京区白山 1-13-7 アクア白山ビル TEL.03-3818-2461 FAX.03-3818-2460
日暮里	〒116-0014	荒川区東日暮里 6-41-8 TEL.03-3891-5201 FAX.03-3891-5202

個人情報保護への取り組み（プライバシーマーク取得）

たいせつにします プライバシー
16190016

東京リスマチックでは、個人情報の重要性を自覚し、プライバシーマークを 2004 年 7 月に取得しております。当社で業務に従事する全ての者が、個人情報の大切な保護に努めております。個人情報保護がビジネスを左右する重要課題であるからこそ、いち早く取り組んでまいりました。情報サービス企業が個人情報保護の思想を理解することは、今日の情報サービスにとって必須の要件と言えます。これからも私たちは個人情報を扱う企業人として、細心の注意を怠らず、お客様が安心できるクリエイティブサービスを推進し、個人情報を扱っているという認識と責任を果たしてまいります。

(1) **商　　号**　東京リスマチック株式会社

(2) **英文商号**　TOKYO Lithmatic Corporation

(3) **設　　立**　昭和 47 年 11 月

(4) **代表者の役職氏名**　代表取締役社長　鈴木　隆一

(5) **株式の状況**　(平成 24 年 12 月 31 日現在)

1. 資本の額 …… 1,279,600 千円
2. 発行可能株式数 …… 34,960,000 株
3. 発行済株式総数 …… 12,106,800 株
4. 株主数 …… 2,757 名

※平成 24 年 2 月 3 日付の株式交換によって、
2,116,800 株の新株を発行いたしました。

(6) **本社所在地**　東京都荒川区東日暮里 6 丁目 41 番 8 号

(7) **従業員数**　(平成 24 年 12 月 31 日現在)
1,173 名 (臨時雇用者は含まれておりません。)

(8) **主要な連結子会社**

サンエーカガク印刷株式会社
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　付加価値印刷、シールラベル印刷

株式会社プレシーズ
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　コーポレートコミュニケーションツールの企画･制作

株式会社キャドセンター
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　99.95%
主な事業内容　3DCG、AR 制作

株式会社大熊整美堂
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　出版印刷

成旺印刷株式会社
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　エンターテイメント関連印刷

プリンティングイン株式会社
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　同人誌印刷

株式会社キョーコロ
資　本　金　8,000 万円
議決権比率　100%
主な事業内容　アルバム制作

※羽陽美術印刷株式会社は、平成 25 年 1 月 1 日付で当社と合併いたしました。

(9) **持分法適用会社**

上海科得聖倣真技術有限公司
資　本　金　675 万人民元
持 分 比 率　99.95% (株式会社キャドセンター 100%子会社)
主な事業内容　CG 制作

株式会社マイクログローブ
資　本　金　4,000 万円
持 分 比 率　99.95% (株式会社キャドセンター 100%子会社)
主な事業内容　WEB 制作、WEB コンサルティング

東京リスマチックが考える
環境への取り組み

取り組み

ISO14001 認証取得

EMS
JIS Q 14001
JSAE1011
（生産本部）

JAB
CM001

東京リスマチックでは、「循環型社会システムの構築」が社会の持続的発展に不可欠であるとの認識に立ち、事業活動を通じて環境の保全と資源の確保を念頭においた事業活動をしてまいりました。2005年2月にISO14001の認証を取得、社内においても環境問題に対する方針を設定し、省エネルギー、省資源、廃棄物削減、環境保全を配慮した機材の購入など環境管理を推進しております。これからも印刷関連サービス業として事業を運営する過程において、地球環境に影響を与えていることを認識し、環境経営を推進してまいります。

チャレンジ25 キャンペーン参加

未来が変わる。
日本が変える。
チャレンジ25

当社サービスツールにおけるエコプリントへの取り組みを始め、社内でのエアコンの設定温度調節や、エコキャップ回収運動への参画、工場・事業所での水や電気の抑制、エコドライブ推進など、東京リスマチックは、社員一人ひとりから始められる身近な環境に良いことを実践しております。

クールビズの実施

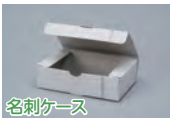
COOLBIZ

東京リスマチックグループは、環境省が進めている地球温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」に参加しております。
これに伴い、6月1日～10月31日の期間、活動の一環としまして冷房を28℃に設定し、ノーネクタイ・ノー上着で業務を行う「クールビズ」を実施いたします。

eco エコ資材の活用促進

エコ紙管

エコ紙袋


名刺ケース

エコロジー印刷への対応

生産体制

① FSC COC 認証

全ての森林を対象とし、環境保全の観点から適切で、社会的な利益になり、経済的にも持続可能な森林管理を推進することを目的としています。

② サンキューグリーンスタイルマーク

国産材を利用してつくられた製品に付けられる環境貢献の証しのマーク。また、木づかい運動を応援している企業や団体のパンフレットや名刺などにも貼付されています。(特定非営利活動法人 活木活木(いきいき)森ネットワークより抜粋)

B-(2)-070021

③ GPN印刷サービス

GPN-GL14の発注ガイドラインに基づき組織的にグリーン購入に取り組んでいる企業・行政機関が、内外へのアピールに使用するものです。

印刷方式

① 水なし印刷(バタフライ)

水なし印刷とは、有害物質の使用や排出を従来より圧倒的に押さえて環境にやさしく、また印刷の品質や生産性の向上も実現可能な印刷方式です。

② ノンアルコール印刷・ノンIPA印刷

オフセット印刷では湿し水の表面張力の調整剤として古くからアルコールやIPA(イソプロピルアルコール)が使用されてきました。
平成13年10月に施行された東京都の環境確保条例で、IPAは「適正管理化学物質」として使用説明の報告が義務づけられました。
また、日本印刷産業連合会やグリーン購入ネットワーク(GPN)では、オフセット印刷におけるグリーン基準を設定し、IPA5%以下の使用を自主規制するようになりました。
そこで、アルコールやIPA(イソプロピルアルコール)や代替品を一切使用しない取り組みが行われたのがノンアルコール印刷です。

使用インキ

※1:VOC = 揮発性有機化合物
(Volatile Organic Compounds)

① UV印刷(NonVOCインキ)

UV(紫外線硬化型)インキは、紫外線(UV)の照射でインキが硬化・乾燥して、強固な皮膜を作ります。
このインキは無溶剤のため、VOC※1成分が大気中に排出されて、環境を汚すことはありません。
大気環境保全に優れた環境調和型インキです。

② Non-VOCインキ(油性インキ)(VOCフリーインキ)

インキ構成成分中の有機溶剤を植物油等に置き換えたインキです。植物油には、大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油等があります。
大豆油インキよりもさらに進んだ環境対応型インキです。

③ 植物性100%インキ

石油系溶剤を添加せずに大豆油を主成分とする植物油100%インキに置き換える技術です。溶剤成分の置き換えによるVOC※1成分の削減は地球資源の保護と環境保全につながっています。

サインディスプレイ

① UV硬化型インクジェットプリンタの導入

UV硬化型インクを使用し、印字直後UVランプを照射してインクを硬化させ、メディアに定着させます。また、溶剤を使用しないため環境に優しく、基本的に材料を選ばないので、どんな素材にも直接印字・定着することが可能です。よって、粘着剤がついたメディアに印字したものを貼っていた従来方式に対し、作業効率を大幅に向上させることが可能となりました。

Luxel Jet UV350 GTW

② ラテックスインクプリンタの導入

VOC(揮発性有機化合物)の排出が極めて低いラテックスインクを使用したプリンタです。有害物質の排出が抑えられるだけでなく、インクの臭気が低いため出力物の掲示場所を選びません。
また、耐候性の高いインクを使用しているため、キズや汚れに強く、屋内外を問わず長期使用が可能です。

HP Designjet L65500

TOPICS

ARソリューション インタラクティブSPツール

ARは実写映像に3DCGや動画をリアルタイムで合成、表示することができます。
マーカーレスのAR技術は、印刷される媒体のデザインを損なうことなく、通常の印刷された紙面や製品パッケージなどをそのまま画像認識することができます。
展示会、新製品発表会でのご利用や来店・販売促進等、様々な用途に応用が可能です。

ご利用事例〈フェイストラッキングの場合〉

立体物をマーカーとして利用することもできるので、画面で撮影した顔の実写画像に、様々なコンテンツを合成することができます。

1

顔をアプリ内の枠に合わせて撮影し、マーキングします。

2

カメラの前に先ほどマーキングした自分の顔をカメラに映すと画面に映った自分の顔にメガネの3DCGが合成されます。

3

自分の顔の動きに合わせてメガネが動くため、横顔のシルエットやフレームの形状、色、柄もきちんとチェックできます。

4

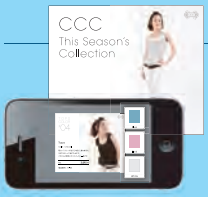
気に入ったメガネが見つかればワンタッチでそのメガネを発売している最寄の店舗を探す地図の機能を備えます。

応用例 ARインタラクティブDM

新規・既存顧客へのDMにマーカーとなる画像を印刷。お客様がご来店の際、持参したDMを店舗のWebカメラに掲げると、抽選ゲームや来場記念品の贈呈など、お好みのコンテンツと連動させることができます。

[コンテンツイメージ]
実写画像に抽選結果を表示できます

ARインタラクティブ サインディスプレイ



看板にカメラをかざすと看板からCGが飛び出す演出や、動画が再生されるなどのおどろきのあるコンテンツをモニターやプロジェクター、スマートフォン等に出力することができます。
お客様のご来店の促進と話題性作りに必ずお役に立ちます。

UVダイレクトプリントと
大型カッティングマシンの強力コンビ

什器・パッケージ作成サービス

等身大POPや陳列什器、パッケージの制作には、試作品の製造が付き物。従来1週間以上かかっていた各種サンプルの作成を、東京リスマチックなら、大型UVダイレクトプリンター3台とカッティングマシン3台の強力な設備により、最短2日でのご提供が可能です。素材についても、段ボールや板紙・アクリル等を常備し、データ入稿から印刷・カッティング・組立までを東京リスマチックのワンストップサービスですべておまかせ。
もちろん、データができていなくても大丈夫。
東京リスマチックの什器・パッケージ制作チームが、お客様のご要望に沿った設計を行います。
さらに、東京リスマチックのオフセット印刷と合紙・型抜き工場で本生産も対応いたします。
東京リスマチックすべての各センター、担当営業がご対応いたします。

思わず手に取りたくなる
3D印刷表現

レンチキュラー印刷

映画やテレビで話題の、より進化した飛び出す3D表現。バーチャル体験ができるリアルな3D映像に注目が集まっています。
そんな今だからこそ!東京リスマチックでは、話題性・注目度ともにバツグンのサプライズツール「レンチキュラー印刷」をご提案いたします。
レンチキュラーとは、平面印刷に特殊なレンズを重ねて効果を出す印刷物のこと。
さらに、従来では難しかったレンチキュラー印刷の“小ロット・短納期”を実現し、お客さまがお求めやすいアイテムとしてラインナップしました。
3Dをはじめとするレンチキュラーが持つ「5つの効果」で、思わず手に取りたくなる印刷表現をお試しください。

▸▸▸ レンチキュラー5つの効果

1 3D
絵柄が手前に飛び出しているように見えます

2 チェンジング
異なる絵柄が一瞬で切り替わります

3 アニメーション
アニメ動画のように絵柄がなめらかに変化します

4 モーフィング
異なる2つの絵柄がなめらかに差し替わります

5 ズーム
絵柄の一部分がズームアップされます

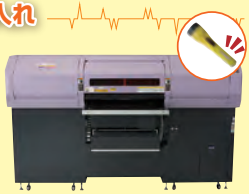
様々なお役立ちツール

防災対策グッズ

東京リスマチックグループでは、いつ起こるか判らない震災・災害に対して、今後も継続して様々なお役立ちツールをご提案・ご紹介してまいります。

①各種防災対策ツールへの名入れ

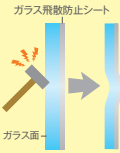
東京リスマチックのUVダイレクト印刷は厚さ5cm以内であればあらゆる素材に印刷が可能。お好みのノベルティにロゴや文章をフルカラーで印刷することができます。たとえば、非常用の懐中電灯に災害時の緊急連絡先や近隣の避難場所を印刷することで、緊急時に慌てずに対応するための防災グッズのできあがりです。



MIMAKI UVインクジェットプリンター　UJF-605CⅡ

②ガラス飛散防止フィルム

窓ガラスに貼る事でガラスが割れて破片が飛散することを防止するフィルムです。印刷せずに透明なフィルムのままガラスに貼っても効果はありますが、当社のUVインクジェット印刷でホワイトインク+フルカラー印刷することで、安全性の確保と店舗の宣伝を兼ねたウィンドウグラフィックが出来上がります。



③蓄光印刷

蓄光インキは、太陽光や照明機器の光を蓄え、暗闇で自ら光るインキです。節電に伴う計画停電や、災害時の突然の停電に備え、非常出口等への誘導板や防災ツール等の場所を明示するポスターを作成すれば、暗い場所で発光し、威力を発揮します。シルクスクリーン印刷による印刷で、紙やアクリル板等に印刷が可能です。

④ARハザードスコープ（スマートフォン用アプリ）

AR（Augmented Reality＝拡張現実）は、現実世界に様々な手法でデジタル情報を融合する技術です。例えば、スマートフォンのGPS機能・カメラ機能を使い現実に見える風景にデジタル情報をオーバーレイ（重ねて表示）する等の技術が開発されています。
津波や大雨による洪水など、今いる場所がどれくらいまで浸水するのか…、災害発生時の避難所はどちらの方向にあるのか…等の情報を、今見ている風景にスマートフォンの画面を通して重ねて表示することで仮想的に体験し、防災活動に役立てることができるスマートフォン向けのアプリ開発をしています。

多彩な特殊印刷で、さらに拡がる表現力!

立体造形出力サービス&トリックプリント®出力サービス開始!

東京リスマチックグループでは2つの新しいサービスを開始いたしました。いずれも従来の印刷とは一線を画す新しいサービスです。最先端の技術を利用した東京リスマチックの各種新出力サービスを、ぜひ一度ご利用ください。

①立体造形出力サービス

その名の通り、3D データを立体に出力するサービスです。3D-CAD や CG などで作成したデータを、手に取って確認できる形に立体出力致します。
着色はできませんが、アクリル樹脂を最高 16 ミクロンピッチ（=0.016mm）で積層印刷することにより、従来の 3D プリンタの様な段差が目立たない、非常に高精細な造形が可能です。住宅・建築模型やジオラマ作成、オリジナルのフィギュアや模型等の作成、機能を確認する為のプロトタイプモデル作成等、幅広くご活用いただけます。

[ProJet HD3000plus]

②トリックプリント®

トリックプリント®（TrickPrint®）は、紫外線に反応してカラフルに発光する特殊インキで印刷する新しいプリントサービスです。
この特殊発光インクは、通常の照明下では何も見えませんが、紫外線（ブラックライト）を照射することで、RGB カラーが鮮やかに発光します。
通常のインクで印刷された絵柄に重ねてこの特殊インキをプリントすることにより、色の変化や動きのある演出を加えることができる全く新しい形のプリントサービスです。
名刺やリーフレット等の通常の印刷物のみならず、店舗等の内装にも利用可能です。

紫外線（ブラックライト）照射!

付加価値印刷に新しいバリエーションがラインナップ

水で消える印刷表現「水透かし印刷」

東京リスマチックグループが提案する付加価値印刷を実現する各種ソリューション。このたび新しい印刷手法が追加されラインナップがさらに豊富になりました。水に濡れると消える（透明になる）インキを使った「水透かし印刷」をご紹介いたします。

こんな用途に最適

ノベルティに…
「水滴で絵柄が変わるコースター」

お子様の教育に…
「水で濡らすと答えが浮き出る教育教材」

生活実用品に…
「植木鉢の土に挿す水分インジケーター」

イベントに…
「水で濡れると絵柄が浮き出るポスター」

あらかじめオフセット印刷された面の上に、
水で透けるインキをシルクスクリーン印刷で印刷します。
水透かし印刷のインキは「白色」です。
下地絵柄を隠べいするよう、
絵柄の色彩や濃度には注意が必要です。

付加価値印刷

付加価値印刷で実現する「訴求力アップ！」
新年度の販促グッズにプラスアルファのご提案

企業の決算や入社・人事異動など、節目の季節となる春がもうすぐやってきます。
リスマチックでは、春先のご挨拶まわりや営業活動等で必要なビジネスツール作りのお手伝いはもちろん、いつもの印刷アイテムに+α<プラスアルファ>するだけで訴求力アップ間違いなしの「付加価値印刷」をご提案しております。豊富なラインナップの付加価値印刷で、広がる印刷表現の可能性と効果を、ぜひお確かめください。

いつもの印刷に ＋α で訴求力アップ！

スクリーンUV印刷

光沢感もしくはマット感をより強調する目的で活用される印刷です。

箔押し・エンボス・デボス（浮き出し）（型押し）

強調したい部分に高級感を与えたり、効果的に目立たせる加工です。

カプセル香料印刷

印刷部分を指先で軽くこすると、香料オイルが広がり芳香します。

示温印刷

示温インキ塗布部分が、設定された温度によって色が変化します。

スクラッチ印刷

銀色部分をコインや爪で軽くこすると、隠された下地の絵柄が現れます。

発泡印刷

表面がワフワフと盛り上がり、柔らかな風合いに仕上がります。

液晶カプセル印刷

温度によって色が変わるインキで、簡易温度計などに活用されます。

フロッキー印刷

まるで繊維のような起毛の手触りを表現できる印刷です。

パール印刷

偏光パールのような上質感が表現できる印刷です。

水転写印刷

水に浸して絵柄を直接転写させる印刷手法です。

蓄光印刷

日光や蛍光灯の紫外線を吸収し、暗がりで発光します。

水透かし印刷

水に濡れるとインキ部分が透明になり、隠された下地の絵柄が現れます。

ブラックライト印刷

ブラックライト蛍光ランプを当てると、絵柄が浮かび上がる印刷です。

再帰反射印刷

ライトの光を反射する効果のある印刷表現です。

フォトクロミック印刷（感紫外線印刷）

日光などの紫外線に反応して色が浮き出る印刷です。

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
http://www.lithmatic.co.jp/

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
剰余金の配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
公告方法	電子公告 http://www.lithmatic.co.jp ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
同事務連絡先 お問い合わせ先 郵便物送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL 0120-232-711（フリーダイヤル）